

狭山の隠れたいところを、広報課の職員が取材しお伝えします。



今回は、気軽に茶道体験ができる笹井の「浅見園」さんを訪れました。

狭山茶で作られた抹茶「明松」は、関東以北で唯一の碾茶製造工場である、狭山碾茶工房「明日香」(堀兼地区)で製造されています。明松は、平成2年に「第1回さやま大茶会」が開催された際、狭山でぜひ抹茶を、という要望があり、平成3年から製造に取り組み、平成18年に碾茶工場が完成しました。明松という銘は、京都建仁寺の管長、湊素堂老師により命名されました。明恵上人の「明」を頂戴し、さやま大茶会が行われる狭山稲荷山公園の松の緑をイメージした「濃い緑の抹茶」という意味が込められています。浅見園で

は、明松の原料となる茶葉を栽培しています。園主の浅見誠次さんは「明松の原料となる茶葉は、気象条件によりますが5月中旬～下旬に摘んだものです。その後、約半年熟成させることで、香りや味が良くなるんですよ」と教えてくれました。

挽きたての明松(写真2)を使用し、丁寧な指導の下、私もお抹茶を点ててみました(写真1)！当園には本格的な茶室もあり(写真3)、季節やテーマに応じて設えた掛け軸や花などを眺めるのも楽しみ方の一つです。お抹茶を点てるのは、敷居が高いイメージがありますが、ご指導いただいた浅見幸子さんは「服装は自由ですし、誰でも体験できます。持ち物は茶道をやりたいという気持ちのみです。ぜひお茶の産地で、気軽にお茶文化に触れていただければと思います」と話してくれました。

市内では、浅見園のほか、宮野園(北入曽)でもお抹茶を点てることができます。これからの季節、ぜひ体験してみてくださいね。

問合せ 農業振興課へ内線2531



市民の皆さんに、思い入れのある品物などを紹介していただき、友人にバトンタッチします

私の宝物 …

## 初めて栽培を手掛けた洋蘭



田中良樹さん  
(広瀬在住)

私の宝物は、育てている植物の中で、一番最初に栽培をした洋蘭(フラグミペディウム ペルセイ)です。両親が花の栽培を職業にしていたこともあり、幼い頃から植物に愛着を持っていました。中でも蘭科の花に興味を持ち、いつか自分の手で育ててみたいと思って

いました。そして今から20年以上前に訪れた「世界らん展」で一躍、決意し、その場で洋蘭を一株購入しました。早速育て始めましたが、なかなか花は咲きません。しかし、幼い頃から蘭を咲かせたいという強い思いから、温度管理や水やりの頻度、施肥の調節などにより、ようやく花をつけたのは数年後のことでした。手をかけた分、大きな喜びを味わうことができました。この洋蘭を咲かせるまでの過程



花卉がひげのように見えるのが特徴です

このコーナーは、市民の皆さんを取材して作成しています

は、植物を育てる上での基礎ともいえる貴重な経験となりました。この洋蘭は、開花する度に植物を育てる大変さ、そして喜びを教えてください。今後も初心を忘れず、たくさんのお花を咲かせていきたいです。

私たちは、日本舞踊を独自にショーアップした踊りを披露する活動を行っているサークルです。結成9年目で、4人のメンバーで活動しています。レビューという歌と踊りを主体としたショーを30年経験してきたメンバーが、そのノウハウを生かして社会貢献ができないかと話し合い、結成しました。振り付けから衣装の製作まで、すべて自分たちで行っています。

年に2、3回ほど老人ホームなどに赴き、ボランティアで踊りを披露しています。初めて見る方でも楽しめるような演出作りを心掛けています。やりがいは、何よりも見た方が喜んでくれること。生き生きとした顔や、時には涙を流す姿を見て、喜ばせるはずの私たちが、元気をもらうこともよくあります。

たくさんの方に楽しんでもらうため、新しい演目を現在練習中です。私たちの公演が見たいという方や、施設などで踊って欲しいという方がいたら、ご連絡ください。

問合せ 島田るなさんへ  
090・4009・5281

## 若葉台自治会(入曽地区)

私たちの自治会は、昭和40年代前半に分譲された住宅地の住民で構成され、現在、1千180世帯が加入しています。役員や幹事には子育て世代の女性も多く、幅広い年齢層の知恵と力を生かした自治会活動が特徴です。

会員で組織する活動も活発で、地域の貴重な資源である里山の保全に取り組んでいる「水野の森里山の会」や、小学生の見守りや地域内防犯パトロールに尽力している「安心安全グループ」、高齢者の楽しい集いとなっている「和楽会」などさまざまな活動を行う15の団体が、新しく建て替えた自治会館で自主的に楽しく活動しています。

また、若葉台自主防災会では、平時から防災訓練、救急訓練、ポンプ車訓練などを実施しており、災害から地域を守るために、地域の絆を深めています。これからも、安全で暮らしやすい地域づくりに向けた自治会活動に取り組んでいきます。



## しょうじょ 昭女時代舞踊団

紹介してほしいサークルを募集します。ご希望の方は広報課まで

私たちは、日本舞踊を独自にショーアップした踊りを披露する活動を行っているサークルです。結成9年目で、4人のメンバーで活動しています。レビューという歌と踊りを主体としたショーを30年経験してきたメンバーが、そのノウハウを生かして社会貢献ができないかと話し合い、結成しました。振り付けから衣装の製作まで、すべて自分たちで行っています。



## Zoom up どうぶつ園

### イベント紹介

#### どうぶつ温泉がはじまります



こども動物園では、11月23日(祝)からサル山とカピバラ舎で冬期恒例の「どうぶつ温泉」を実施します。

子ザルが湯で遊ぶ様子や、カピバラのメゴ(オス・10歳)とユメ(メス・5歳)が、ゆったりと温泉につかり気持ちよさそうにしている表情を、観察できます。あわせて、飼育係から動物たちの生態を解説するガイドを聞くこともできます。また、都市緑化植物園で育ったバラやゆずを温泉に入れた、バラ湯やゆず湯も行う予定です。

開催期間 11月23日(祝)～2年3月31日(火)

※土・日・祝日はサル山とカピバラ舎の両方で実施し、平日の奇数日はサル山、偶数日はカピバラ舎で実施

智光山公園こども動物園  
〒350-1335 柏原864-1  
☎2953-9779  
月曜休園(祝日の場合は翌日)

#### ふれあい広場

テンジクネズミやヒヨコを抱っこしたり、なでたりできます。

日時 開園日の①10時30分～11時30分 ②13時30分～14時30分 ③15時30分～16時



#### ポニー乗馬



ポニーに乗り、馬場を一周します。

乗馬時間 ①平日の13時30分～14時30分 ②土日祝日の10時30分～11時と13時30分～14時 対象 4歳～小学生 費用 1回200円